

人・まち・地球が好きだから「RERA」仲間この指とまれ

# きたく RERA(リラ) Times VOL.8

NPO 法人北区リサイクラー活動機構

HP : [www.kitakurecycler.or.jp](http://www.kitakurecycler.or.jp)

私たちは、SDGs 目標達成に向け、限りある地球資源を引き継いでいくため、地球環境の負荷を減らすライフスタイルへの転換をめざし、地域で行動していきます。



HPはこちら

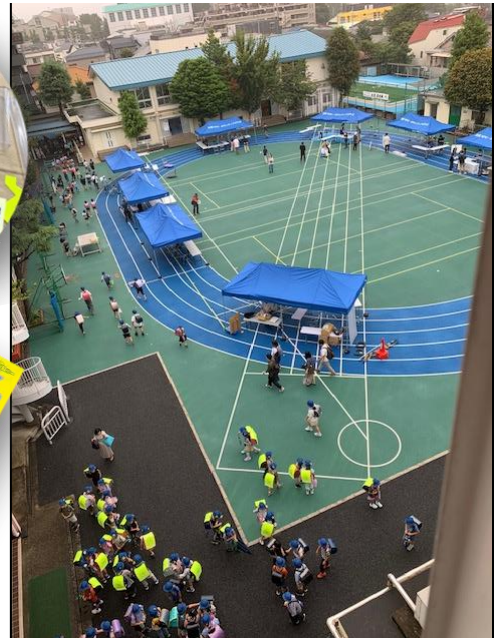
11月、やっと秋らしくなってきたと思ったら、今年のカレンダーはあと一枚だけに。時間のたつことの早いこと！さて、北区リサイクラー活動機構の「RERA(リラ)VOL.8」をお届けいたします。

## 今年の「環境展」は出前授業に挑戦しました！

2024年10月19日(土)は、滝野川小学校で開催された「第19回北区環境展」に参加しました。昨年までは、校庭のテントでの展示でしたが、今年は「出前授業」に初挑戦、6年生3クラスを受け持ちました！



「水素エネルギーロケット」教材



東京都市大学の伊東明美(いとうあけみ)先生と、大学生の古溝竜都(ふるみぞりゅうと)さんが、各班を回っています。「おっ、いい調子だよ！」

校庭では、テントブースが出ていて、子どもたちはスタンプラリーで巡っています。昨年はテントブースで「水素エンジン」の展示をやりました。

テーマは「クリーンなエネルギーについて考えよう！」

①発電しよう! ②水素をつくらう! ③ロケットを飛ばそう! 6年生の各クラスは6つの班に分かれて机の上には学研の科学「水素エネルギーロケット」の教材が置かれています。8時30分、「出前授業」が始まりました。子ども達は伊東先生の説明に興味津々です。「ここが、大切、間違わないように！」担任の男の先生がふざけて、「ボン！」と言って怖がらせようとしても、みんな平気です。さすが6年生、緊張しながらもワクワク感が伝わってきます。最後は、無事、ロケットが飛びました!(拍手)

今回は、伊東先生と理事の八上康雄さんの他は東京都市大学の学生5人が講師でした。初めての「出前授業」どうだったのでしょうか? 「水素は中学の範囲なので、6年生でどうかなって思ったけれど、とても反応が良かった。」 「水素がクリーンなエネルギーだということが伝わったと思う。」 「こんな実験が自分たちが小学生の時あったら良かったな。」

事前に2回実験したという大学生たち、上手かったようで、とても楽しそうでした。

■アドレスは [recycler3196@outlook.jp](mailto:recycler3196@outlook.jp) 皆さまからの提案をいつでもお待ちしております。